



【新型コロナウイルスワクチン】

6ヶ月以上のすべてのお子さんに 接種をおすすめします

2023. 10 健和会病院小児科

- ✓ 以前より大々的な報道はされなくなっていますが、現在も**新型コロナウイルスは流行中**です。
- ✓ 2023年9月から新型コロナウイルスワクチンは
XBB（現在世界で流行している新型コロナウイルスの株） 対応に移行しています。
- ✓ 日本小児科学会では、引き続き6ヶ月以上の全てのお子さんに接種をおすすめしています。
- ✓ 既に何度か接種している方はもちろんですが、
未接種の方は改めてワクチン接種について考えてみてください。

日本人は、感染したことがある人が
他国よりも少ないと推定されています

- まじめに感染対策を頑張ってきたからと考えられていますが、
感染対策を緩めた後は患者さんがさらに増加しています。
- 子どものワクチン接種率はあまり高くありません。

➡ **免疫のある人が多くないので、今後まだまだ流行を繰り返す可能性が高いです**

新型コロナウイルスに感染して
重症になる・後遺症が残る子どもが、まれですがいます

ワクチンには、かかりにくくする効果も、
かかっても重症にならないようにする効果もあります

副反応は大丈夫？

現時点では**安全性に問題ない**とされています

- 全身反応の症状は、大人よりもだいぶ少ない**
発熱：7-15%、頭痛：15-20%、だるさ：20-30%
- 打ったところの痛みは大人と同じくらいの頻度：70-80%
※ワクチンによる心筋炎は極めてまれ（100万人中2人）で、軽症

一度かかったら、
もうワクチンを打つ必要はない？

接種をおすすめします

何度でもかかることがある病気です
再感染の場合は、症状や後遺症がより重くなることもあります
日程はご相談ください